

27回



昭和二十一年三月十日

戦時死亡者現認ニ關スル件報告

留守業務部長殿

歸還軍人ニ依ル首題ノ件

追而

本件ハ左記現認者、申出ニ依リ調製シタルモノニシテ當部ニ於テハ公報等處理シテラサレニ付為念

地方世話部長

| | | | | | | | |
|--------|----------------|---------------------|--------------|----|----------|---------|---------|
| 所屬部隊 | 死 | 七 | 事 | 由 | 現役 | 名 | 本籍 |
| | 昭二 五月 一日 | 不クノス シライ山中 於テ | 腹部貫通 銃創ニテ | 戦死 | 現役 曹長 | 右 全ジ | 右 全ジ |
| 比島現遺 | | | | | | | |
| 威九九七部隊 | | | | | | | |

右現認ス

現任所
所屬部隊

比島現遺威九九七部隊
陸軍曹長

21.2.23
4210
付受

4-11

本籍地

伍長

所属部隊 固有名 船舶三兵第五联隊

通稱號 曉茅ニモロ部隊

右は昭和三十年五月一日「マリア」のたわ北島「バロン」野戦病院に入院
加療中の處昭和三十年五月二十日午前四時、分遂に戦病死した
遺骨は現地にて埋葬した

曉茅ニモロ部隊

上等兵

1-12

| | | | | | | | | |
|-------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>倭京... 六月... 日...</p> | <p>本... 籍... 此... 州... 監... 守... 門... 外... へ... 出... 立... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>一... 月... 日... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>七... 月... 日... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>五... 月... 日... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>三... 月... 日... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>一... 月... 日... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>為... 現... 任... 公... 署... 在... 所... 出... 立... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> | <p>為... 現... 任... 公... 署... 在... 所... 出... 立... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由... 申... 上... 事... 候... 由...</p> |
|-------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|

現認證明書

本籍地

所屬部隊

南方第一陸軍病院

(通稱名)

(比島威中一〇六一部隊)

徵集

昭和一五年官軍級次名

陸軍衛生上等兵

(連隊年月日)

(二〇年四月一日)

死亡年月日 比島威中一〇六一部隊 五月一日

死亡場所 比島威中一〇六一部隊 比島

死亡原因 (傷病名) 戦病死 (セナリ病)

死亡状況 戦中アムルセナリ病に罹り身弱衰弱に依り死す

右に於て現認し證明する

昭和二十三年一月二五日

現認者 所屬部隊 (通稱名) 南方第一陸軍病院 (比島威中一〇六一部隊)

現任所

旧職官等級次名 (中) 分隊長

陸軍衛生主任長

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一、戦死年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
- 一、死歿場所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一、死亡原因 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一、死歿年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
- 一、死歿者本籍地留守遺族者

右確認(證明)ス

昭和〇〇年〇〇月〇〇日

元所属部隊名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 現住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 元官等級 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 氏名 印

註 死亡事由、場所ハナルベクツラシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナラズ者ハソノ前後ヲ
 シテツラシク知ラセテ下サシム

宛 先

地方世話部慰恤係

戦死者確認(證明)書

一、死亡場所(原部隊名) (通稱) 第... 〇〇〇〇

二、戦没年月 〇〇年 〇〇月 〇〇日

三、兵 名

四、死因

五、死亡箇所(事由) 〇〇

六、死没年月日時 〇〇年 〇〇月 〇〇日 〇〇時

七、死没者本籍(現住)地

右確認(證明)ス

昭和...年...月...日

元所属部隊名 第...〇〇〇...

現住所

元官階

氏名印

駐 死因事由、場所(ナリシ)...

宛先

地方世話部慰恤係

戰歿者確認(證明)書

一、死歿者所属部隊名(通稱號) 臨時歩兵 大隊(前 第十方面軍 教導隊)

一、徵集年 昭和十七年 役種 兵和 歩兵

一、官 階(死歿前) 陸軍少尉 (死歿後) 陸軍中尉

一、氏 谷 [Redacted] 年 月 日生

一、死歿場所 此島呂宗真山嶺川 尖ノ山二本松陣地(此島乃五井火災)

一、死亡原因 敵機射撃に被り、道更砲破片創に依り戦死

一、死歿年月日時 昭和十七年五月一日午前九時頃

一、死歿者本籍地 留守塚町

右確認(證明)書

昭和十七年 八月 廿七日 元所屬部隊 臨時歩兵 大隊 第三隊

現在所 [Redacted] 元官階 陸軍中尉(現任) 陸軍少佐

氏名 [Redacted] 氏名 [Redacted] 氏名 [Redacted]

宛先 [Redacted]

地方世話部 認定 宛先

昭和十九年八月二十日 此島呂宗真山嶺川 尖ノ山二本松陣地(此島乃五井火災) 敵機射撃に被り、道更砲破片創に依り戦死 昭和十七年五月一日午前九時頃 留守塚町

戰死證明書

一、戰死者本籍地

[Redacted]

戸名 姓 氏 名 [Redacted] 長男

氏名 [Redacted] 年 [Redacted] 月 [Redacted] 日 生

健康 甲

三、所属 國 郡 縣 支 隊

世古才支隊 第五〇七部隊

四、戰死者徵集年 七年 役種 現役 兵種 歩兵 死亡前官等 陸軍一等 年 昭和五年一月十日

四、戰死年月日時及場所 昭和五年五月五日 八ヶ岳山麓

五、戰死現認ノ程度 死体確認

六、遺骨歸還ノ有無 無

七、戰死當時ノ狀況ノ概要

前夜襲撃三回、敵下停止數十分、古糧庫、倉庫、遺棄物等、戦死

八、死亡區分 戦死 事由 山行中 發病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (上欄ニ其ノ死亡者並ニ位ノ付立テ、都府縣支隊等) 申立書ニ以テ上欄年月日及上段地

世古才支隊 第五〇七部隊 第五〇七部隊 第五〇七部隊

遺族ノ現住所 [Redacted]

戦死者ノ遺柄 [Redacted]

氏名 [Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和五年 年 月 日

證明者住所 [Redacted]

戦死者ノ關係 [Redacted]

所属部 隊 名 世古才支隊 兵種 歩兵 官等 陸軍 兵長

氏名 [Redacted]

市町村長證明箇所

右相違ナキコトヲ證明ス

昭和五年一月二十日

[Redacted]

11-881

(印)

現認(事實)證明書

本籍

部隊名 独立歩五四五大隊 上等兵

一死之年月日 昭和三年五月一日

一死之場所 比島山ノトク道三十一折

一死之正分 戦死

一當時ノ状況 二(折陣地)準備中敵砲彈為腹部ヲヤ

ラレ例ル

右之通証明ス

昭和三年五月三十日

元 独立歩五四五大隊 陸軍上等兵

(印)

陸軍

死亡確認證明書

一、死亡者所屬部隊名 固有名才十七航空通信隊

一、徵集年(任官年) 役種予兵種 航 一八九一五 部隊

一、死亡者本籍地

一、官等級(發令年月日) 死亡前階軍 軍曹(發令年月日照)

一、氏名 年 年 月 月 日 日 年 年 月 月 日 日

一、死亡年月日時刻死亡區分 昭和二〇年 五月 二日 午 時 分 秒 此

一、死亡場所 ルソン島 サラサク峠

一、死亡原因(受傷病死に在りては傷病名及び受傷年月日入院年月日及び回復の状況) 才一線にて移動中 斃死

一、遺骨遺留品の状況 ナシ

元所階軍 才十七航空通信隊

現任

元官等級氏名 曹長

復員年月日 上陸地

一 月 二 日 名古屋 七階 印

12-12

現認書

本籍地

部隊名

官等代名

死亡年月日

死亡場所

死亡理由

死亡区分

右現認

昭和二十五年五月

小島野々味

築師 出動中 迫近 砲弾片 胸 可畏

現認者

本籍地

部隊名

官等代名

[Redacted]

第十七航空隊

陸軍中尉

[Redacted]

62-11

210

號

戰時死亡者現認ニ關スル件報告

昭和二十一年三月十日

地方世話部長

留守業務部長殿

歸還軍人ニ依ル首題ノ件左記ノ通り報告ス

追記 本件ハ左記現認者ノ申出ニ依リ調製シタルモノニシテ當部ニ於テ公報等處理シテラサルニ付爲念

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|---|------|----|----------------|----|--------------|----|----|-----|----|----|----|----|----|
| 所屬部隊 | 北島砲連 | 死 | 五月二日 | 場所 | ネグロス島 シライ山中 | 事由 | 腹部貫通 銃創ヲ受 | 役種 | 現役 | 官等級 | 軍曹 | 氏名 | 右全 | 本籍 | 右全 |
|------|------|---|------|----|----------------|----|--------------|----|----|-----|----|----|----|----|----|

右現認ス

現任所

北島砲連

21.2.10
003

在 任 時

友 同 志

曾 德 波

係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波

之 弟 弟 曾 德 波

曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波

曾 德 波

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波

曾 德 波

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

曾 德 波 係 曾 德 波 之 弟 弟 曾 德 波 曾 於 中 國 國 際 勞 工 大 會 中 任 職

昭和二十三年 7月 12日

死亡者調査表

昭和二十三年 7月 12日

| 本籍地 | 現住地 | 死亡年月日時 | 死亡原因 | 死亡場所 | 死亡前之職業 | 死亡前之階級 | 死亡前之部隊 | 死亡前之所在地 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | 死亡前之階級 | 死亡前之職務 | |
|-----|-----|------------|------|------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 長野県 | 長野県 | 昭和二十三年七月八日 | 戦死 | 分隊 | 分隊長 | 中隊 | 中隊 | 中隊 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 |
| 長野県 | 長野県 | 昭和二十三年七月八日 | 戦死 | 分隊 | 分隊長 | 中隊 | 中隊 | 中隊 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 |
| 長野県 | 長野県 | 昭和二十三年七月八日 | 戦死 | 分隊 | 分隊長 | 中隊 | 中隊 | 中隊 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 | 中隊長 |

○本表中央部印の欄以外は第一世階級にて記入すること
 ○記載上の注意並に履歷欄は裏面にあり(記載上の注意をよく読んでから記入の可)
 ○不備事項中判明しあるものは各班にて未詳とする

死亡確認書

陸軍 第一師 第七一四部隊

隊部四一六七一

兵種 陸軍 階級 上等兵 姓名 (ナガノ)

生年月日

本籍地

職任

病状

死亡

葬儀

20.4.20. 発病

昭和二十三年八月十八日

陸軍第一師第七一四部隊

氏名 住所 印



Vertical text on the right margin

| | | | | | |
|--------------------|------------|------------|------------|-------------------|----------|
| 隊中一第隊團機時臨 | | | | 國有 通稱 | 部所 隊屬 |
| 隊部〇〇四機 | | | | 兵校任徵 種種官集 年 | 年 |
| 聯 | | | 昭 八 | 級等望 (日年月令約) | 年 |
| | | 死後 | 兵等上 () | 長前 | |
| [Redacted Name] | | | | 名氏 (ナカノ) | 日生 |
| [Redacted Address] | | | | 本籍地 | |
| 父 | 姓 | 氏 | 名 | 現任所 | 官等担当者 |
| [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | 年月日 | 死亡狀況 |
| 禮度 | 禮度 | 禮度 | 禮度 | 事由 | 遺留物 |
| 禮度 | 禮度 | 禮度 | 禮度 | 事由 | 遺留物 |

死亡確認書

昭和五年二月三十一日

現住所 氏名 昭

昭 友長 昭 友長 昭 友長

現認書

本籍地

部隊名

官軍姓名

死亡年月日 昭和五年五月二日

死亡場所 小島島嶼

死亡理由 第一線中負傷後頭部受創

死亡区分 戰死

右現認入

現認者

本籍地

部隊名

官軍姓名

第十七航空通信隊

佐厚中尉

61-13

現認書

本籍地

部隊名

官軍姓名

死亡年月日

死亡場所

死亡理由

死亡区分

右現認

17 航空隊

20. 5. 3

高島野子峠

第一線中迫撃砲陣地胸骨受

戦死

現認者

本籍地

部隊名

官軍代名

第十七航空隊

隊員

陸軍中尉

63-11

戰死證明書



一、戰死者本籍地

戶主名續柄 戶主

父

長男

氏名

年 月 日生

二、所屬

固有部隊名
通稱部隊號

比島

派遣 航空情報隊

威 第八九六部隊

隊

三、戰死者徵集年

昭和五年

「役種現

役」

兵種步兵

死亡前官等級

陸軍中尉

昭和 年 月 日

昭

四、戰死年月日時刻及場所

昭和五年五月廿五午前五時頃 東北甲科系 山崎鉢巻山

五、戰死現認ノ程度

甲 (確認)

六、遺骨歸還ノ有無

無

七、戰死當時ノ狀況ノ概要

昭和五年五月廿五夜

隊

五十名が鉢巻山へ

突入大戦死

足部を負傷し當番

迫撃砲を破片

兵隊等共死す

八、死亡區分 戦死 事由 發病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ他 (上陸地ニ於テ死亡者傷者ニ依リ申立カ、部隊殘務整理班) 申立濟ナレバ上陸年月日及上陸地 (幹部等ニテ整理スルカ、整理豫定カ、又ハ不明等記入)

三、遺族ノ現住所

[Redacted]

戦死者トノ續柄ニ全女

氏名

[Redacted]

右ノ通り戦死セラレタルコトヲ證明候也

昭和三十一年十一月十五日

[Redacted]

證明者住所 戦死者トノ關係 所屬部隊名

同隊、兵 威一八九一六部隊 兵種防空兵 官等級陸軍 元陸軍兵長

氏名

[Redacted]

市町村長證明

市町村長證明 昭和三十一年十一月十五日 市町村長 〇〇〇

印

16-14

飛行第六十隊

比高海達威一九〇四

昭十八 昭十九 昭二十

生前 海上 魚 後



昭二〇 昭二一 昭二二 昭二三 昭二四 昭二五 昭二六 昭二七 昭二八 昭二九 昭三十

隊員 入 隊 死 者 数

昭二〇 昭二一 昭二二 昭二三 昭二四 昭二五 昭二六 昭二七 昭二八 昭二九 昭三十

昭二十二年

昭二十五年

昭二十六年

昭二十七年



現認證明書

比島派遣隊 第七五部隊

陸軍上等兵

右者昭和二十年五月三日 比島に於て 胸部を擧げ 一徹し戦死(戦病死) 現認す

昭和二十年三月六日

現認者元 第七五部隊 陸軍 伍長

現住所

氏名

[Redacted address and name]

死亡現認證明書

| 記載上注意 | 看現住所 | 現 官等級氏名 | 現 所属部隊名 | 送明年月日 | 現認事由 | 死 | | | 亡 | | | | |
|--|------|------------|-------------------|--------------------|----------------|---------------|------|------|-----|--------|-----|-------|-------|
| | | | | | | 死亡年月日 | 死亡区分 | 死亡場所 | 傷病名 | 遺棄遺失状況 | 葬籍地 | 官等級氏名 | 所属部隊名 |
| 本證明書は三所行役中に於て死亡し其の死因を明瞭に認め得ず。或は戦死に疑義あり。其の死に關し。戦死に認めざる。其の死に關し。戦死に認めざる。其の死に關し。戦死に認めざる。 | | [REDACTED] | 憲一七六五七部隊 陸軍上等兵 | 昭和二十年五月二日 | 戦中より遺棄遺失 戦死 | ルソ上島バラヤノ地区の高原 | | | | | | | |
| | | | | 右に通り證明する。昭和二十年五月二日 | | | | | | | | | |